

年間教授計画 2023年度 (4月～2月)

科目: デッサン	クラス: 1年 J 組 学科: クリエイター科 コース: 全コース	担当: 霜田邦子	教科書: 基本はかんたん人物画 鉛筆デッサン基本の「き」	授業数: 4時間/週	年間授業: 120時間
----------	---	----------	---------------------------------	---------------	----------------

授業概要: デッサンの基本をえんぴつの削り方、持ち方から始め、いろいろなモチーフをデッサンしていく。観察することを通し、物の形や材質感、光による陰影を捉える力を養っていく。

最終到達目標: デッサンを通し、物の捉え方や見かたを養い、創造的に考える能力を身に付けることを目標とする。デジタル・アナログを問わず作品制作に必要な「表現力」「観察力」を高めることを目指し自分なりのアートワークを創り上げる力を身につける。

月	週	大項目	中項目	到達目標	評価方法	使用教材	授業方法		
4月	1	デッサンの目的	用具説明 鉛筆の使い方	デッサンに対する理解	作品を個別に採点	ケントブック 鉛筆 カッター 練り消しゴム 色鉛筆 三角定規 ミリペン	実技実習		
	2		立方体	よく観察する 正確に形を捉える					
5月	3	基本形体の観察	グラデーションスケール					よく観察する 正確に形を捉える	
	4		幾何形体のデッサン						
	5								
6月	6	対象物の捉え方	静物デッサン	質感の表現					
	7								
7月	8	対象物の捉え方	静物デッサン	質感の表現					
	9								
9月	10	対象物の捉え方	静物デッサン	質感の表現					
	11								
10月	1	人体	人物・動物スケッチ・デッサン	構造の理解 プロポーションの理解	作品を個別に採点		実技実習		
	2								
11月	3	パース	風景スケッチ	パース感覚の向上 形の捉え方の向上					
	4								
12月	5	緻密な表現	点描	観察力と集中力の向上					
	6								
1月	7	緻密な表現	点描	観察力と集中力の向上					
	8								
2月	9	緻密な表現	点描	観察力と集中力の向上					
	10								
2月	11	緻密な表現	点描	観察力と集中力の向上					
	12								
成績評価方法	項目	期末試験	平常試験	課題提出率	課題内容	出欠状況	授業態度		
	割合			0.1	0.7	0.1	0.1		
		資格取得等							

平常試験: 授業内に実施する試験 課題: 実習, 演習, 宿題等 課題提出: 課題の提出率 課題内容: 課題の出来具合
上段の評価: 評価する時期と評価方法を必ず記入